

～管理栄養士と言語聴覚士が現場の疑問を解決～

基礎からわかる嚥下調整食 今知っておくべき「学会分類2021」

日時 2026年1月21日(水) 18:30～19:30

研修後、会場では実演や試食を行います(20時まで)

医療・介護現場で、その人に合った食事形態を統一した基準で提供できていますか？
職員によって判断が異なると、患者様・利用者様の安全な「食」が守れなくなることもあります。
そこで役立つのが、全国共通で使われている基準「日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2021」です。かたさやとろみの目安などを体系的に理解することで、誰でも根拠に基づいた判断ができるようになります。

本研修会では、管理栄養士と言語聴覚士がこの基準をイチから分かりやすく解説します。
現場で迷わず安全な食事を提供するために、ぜひご参加ください。

講師

訪問看護リハビリステーション青葉の大地

日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
日本訪問リハビリテーション協会認定訪問療法士

富井 基貴 言語聴覚士

横浜市青葉区医師会 機能強化型 認定栄養ケア・ステーション

青葉さわい病院 栄養科

静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士
在宅訪問管理栄養士

内藤 有紀子 管理栄養士

【参加対象者】青葉区内の医療・介護関係者

【開催方法】ハイブリット開催(会場またはWEB) 会場定員30名

【会場】青葉区医師会館 あざみ野2-31-1(医師会館駐車場はご利用いただけません)

(会場では、嚥下調整食試食、とろみの実演、サンプルプレゼント)

【お申込方法】下記URL またはQR コードよりお申し込みください

<https://forms.gle/b22Pmynpsn2QvDGT9>



お問い合わせ：青葉区在宅医療連携拠点
電話：045-910-3120（平日 9時～17時）

Mail:kyoten@aobakumc.or.jp

HP:<https://zaitakurenkei.aoba-caremap.org/>

担当：岩間・藤田

主催：一般社団法人 横浜市青葉区医師会